

木佐木校区で取り組む防犯活動



ながら防犯



木佐木校区活性化協議会では、誰もがお互いに見守り合うことで、「安心安全のまちづくり」を実現していきます。



散歩しながら



仕事しながら



子ども達や高齢の方たちを見守ります



運動しながら



農作業しながら



休憩しながら

「ながら防犯」とは

「散歩」「ジョギング」「通勤通学」「農作業」「買い物」「仕事」「花の水やり・庭掃除」「あいさつ」などの日常の行動の中に、防犯の視点を取り入れて行動しながら、見守ったり地域の「異変」「異常」「危険箇所」に気づき、それを防犯や交通安全などの活動に関わる人に伝えることで、犯罪を未然に防ぐ行動のことです。

地域の「異変」「異常」「危険箇所」とは

- ・不審者（車）を見かけた。
 - ・徘徊する人を見かけた。
 - ・住宅の窓が壊れていた。
 - ・通りの防犯灯が消えていた。
 - ・落書きを見つけた。
 - ・大量のゴミが放置してあった。
 - ・ポストにチラシが溜まっていた。
- など、そのまま放置すると、犯罪や事故につながる可能性がある状態です。

ながら防犯のヒント（例えばこんなときに）

①家に居ながら

- 通学中の子ども達を家の中から見守る
- 無理せず、できる日のできる時間に、窓・ベランダ・バルコニーなどから子ども達を見守ります。



- 子ども達が気づいてくれることで、一人暮らしの高齢者の見守りにもつながります。
- 花の水やりや庭掃除をしながら子ども達を見守る。
- 朝8時前、昼3時前後の子ども達の通学時間に合わせて外の用事をおこないながら見守ります。



②移動しながら

- 通勤通学、買い物、散歩・ジョギングなど、外で移動しながら、子ども達の通学を見守ったり、地域の異変に気づいて、それを防犯・交通安全などの活動に関わる人や警察に伝えていただきます。



- 大木町商工会の「みまもり隊」
大川市と筑後市の商工会議所と大木町商工会に加盟する事業所ではすでに筑後警察署との協働によって、見守り活動を開始しています。



「ながら防犯」への協力者募集

あなたも「ながら防犯」活動に取り組みませんか？

「ながら防犯」の「推進旗」の掲出

地域の役員や希望のご家庭に、黄色い推進旗を配布します。庭先や軒先に下げて「みまもり中」であることを知らせてください。（横50センチ・縦65センチ・テント地）

※この推進旗は、木佐木小学校6年生にアイデア募集をして応募作品の中から5人の作品をもとにデザインしています。

缶バッジの携行

「ながら防犯中」であることを示す直径7.6センチのバッジを配布します。外出時にバッグや帽子・ジャンパーに付けてください。



「ながら防犯」講習会を開催します

「ながら防犯」を生活の一部にするために、木佐木校区にお住いの皆さんを対象に、「ながら防犯」の概要・活動事例や具体的なおこない方についての講習会を開きます。



テーマ 『「ながら防犯」で安心安全の校区づくり』

講師 今泉重敏先生（福岡県安全安心まちづくりアドバイザー
・（株）まちづくり計画研究所代表取締役）

日時 令和2年10月27日（火）午後7時～8時30分

会場 こっぽーっとホール（総合体育館内）

参加料 無料（参加者の方には缶バッジをお渡しします。）

「ながら防犯」活動にご興味をお持ちの方やご不明な方は
木佐木校区活性化協議会事務局（木佐木校区コミュニティセンター）にご連絡ください。
電話：0944—78—9602